



医療法人 良秀会
RYOSHUKAI

第78回腎臓病教室

(保存期腎不全を中心に)

参加費
無料

腎臓病の食事療法を実践しよう

当教室は毎回ご好評をいただいている、今回で**78回目**となります。初めての方にもわかりやすく、また過去に参加いただいた方にはさらに知識を確実なものにしていただけだと思います。この機会に正しい知識を身につけ、透析導入を少しでも遅らせる一助としていただければ幸いです。ご参加の方にはレシピ本『腎不全の食事』を無料でお配りしています。

2026年
3月22日(日)10:00~12:30
(受付9:30より)

講 演

講師：医療法人良秀会 藤井病院

腎・透析センター長

雜賀 保至 (腎臓専門医)

栄養科

吉永 充代 (管理栄養士)

内容：保存期腎不全（未透析期）の治療について

場 所

岸和田市立福祉総合センター

大阪府岸和田市野田町1丁目5-5

※前回と会場が異なります

※会場へ、教室についての問い合わせは
お控えいただくようお願いいたします。



駐車場はございますが、
出来るだけ公共交通機関
をご利用ください

参加予約・問い合わせ先

藤井病院栄養科までお電話下さい
072-436-5101 (内線6002)



藤井病院
ホームページ
こちら

～腎臓専門医の現場から～ 今すぐ始められる！ 透析導入を遠ざける「有効な食事療法」

医療法人 良秀会 藤井病院
腎・透析センター長
雜賀 保至 先生



生活習慣病の代表的な疾患の腎臓病。

沈黙の臓器といわれるほど、自覚症状が出にくい腎臓病は無症状で病気が進行し、症状が現れる頃には悪化しており、透析治療へと向かってします。

腎臓病には様々な種類があり、症状や原因は異なりますが、病気の進行を抑えるには「低たんぱく食事療法」が実に有効です。

特に透析に至らない時期（保存期腎不全）に食事療法を始めると、長い期間透析治療を回避することも可能です。

まずは「食を見直す」ことが大切です。

病を患っているいないに関わらず、どんな人でも食べた物から栄養を摂取し生きています。

毎日の生活で欠かせない食事が健康と深く関わっていることを意識していますか？ 健康を保つ食生活を心掛けていますか？ 巷に溢れる健康情報はどこまで正しいのでしょうか？

にこにこ新聞2月号に掲載中

それらを一般の方が検証することはとても難しいことです。特に腎臓病の食事療法となると医学的な専門的知識は勿論、多くの経験から得たデータも必要です。

又、食事療法を継続的に実行するとなると難しいと感じされることもあると思います。

しかしながら「信頼ある正しい知識を身に付け、専門的なアドバイスを受ける」ことで、「効果的な食事療法」を継続することができるようになり、「人生が変わる」ことがあるのです。

患者さん自身の疑問や不安を解消し、正しく理解され、納得した上で食事療法に取り組むことでとても効果のあるものになります。

腎臓病専門医と管理栄養士が協力しながら、患者さんに寄り添い、一人でも多くの腎臓病患者さんの力になれたらと思っています。

また、「腎臓病勉強会」では腎臓病の正しい知識と食事療法をわかりやすく解説する以外にも、病を遠ざけ健康に導く食について、他では知ることのできない情報もお伝えしております。

健康に関心のある方なら、何方でも気軽にご参加いただけますので、この機会にぜひご参加ください。会場でお目にかかるのを楽しみにしております。